

# 令和6年度 課の運営方針書

鹿野総合支所 地域政策課

## 1 課の運営方針

### 【課の使命】

交流人口拡大のため、地域内の各種団体と連携を強化するとともに、持続可能な地域づくりを実現するため、コミュニティ活動の推進や移住定住対策により集落機能の維持発展に努めます。

コアプラザかのにおいては、医療、保健、福祉などの複合施設として適切な維持管理を行うとともに、地域活動の拠点施設として、関係団体と連携を図りながら、持続可能な地域づくりを推進します。

### 【課の目標】

- ① 総合支所新庁舎については、建設部局と連携し、令和6年10月完成に向けてスケジュール管理を徹底します。
- ② 交流人口拡大のため、引き続き地域住民と協働で特産品開発等を進め、「鹿野地域観光振興プラン」の具現化を図ります。
- ③ コアプラザかのを地域活動の拠点施設として位置づけ、関係団体と連携を図りながら青少年育成や地域づくりを進めます。
- ④ 次世代を担う子どもの教育を学校、家庭、地域の三者で行える体制を青少年育成市民会議と連携して進めます。

### 【行財政改革への取組み】

令和6年度新庁舎完成に向けて現総合支所においては、修繕等維持管理経費の支出を最小限に抑制します。

コアプラザかのについては、計画的な施設等の修繕を進めることで長寿命化を図るとともに、利活用促進等の取組みを進めることで将来負担の軽減に努めます。

## 2 担当(係)の使命(果たす役割)

(地域政策担当)

持続可能な地域づくりの取り組みを住民とともに積極的に推進します。

(コアプラザかの担当)

コアプラザかのについては、地域活動の拠点として位置づけ、住民活動を支援し利用率の向上に努めます。

## 3 課の経営資源

### (1) 課の体制

職員数	7人	うち	正職員	6人	・	会計年度 任用職員	1人	人件費	正職員	43,236千円	会計年度 任用職員	1,543千円
-----	----	----	-----	----	---	--------------	----	-----	-----	----------	--------------	---------

※R4職員平均給与(7,206千円)ベース

※予算計上額

### (2) 事業規模

歳入予算額	620,800千円	歳出予算額	692,061千円	(正職員人件費を除く)	担当予算事業数	4事業
-------	-----------	-------	-----------	-------------	---------	-----

## 4 課の中期目標（優先順）第2次周南市まちづくり総合計画・後期基本計画に掲げられた基本施策を実現するための推進施策

目標	推進施策	実現したい成果（最終目標）
1	9 都市経営 3 効率的かつ効果的な行政マネジメントの推進 5 公共施設等のマネジメントの推進	令和6年10月完成に向けて、鹿野総合支所新庁舎の建設工事を進めます。
2	6 産業・観光 5 観光交流の推進 1 ニューツーリズムの推進	関係人口の拡大に向けて、地域住民や地元企業と協働して、特産品等の開発や観光資源の整備に取り組みます。
3	1 教育・子育て 2 子どもの健全育成 1 学校・家庭・地域の連携強化	次代を担う子どもの教育を学校、家庭、地域の三者で行う体制を青少年育成市民会議と連携し強化します。
4	3 地域づくり 1 地域コミュニティの活性化 4 地域づくり推進体制の強化	地域活動の拠点施設であるコアプラザかのを中心に、コミュニティ組織など各種団体と連携を図り、地域住民が参画するまちづくり・地域づくりを進めます。
5	2 生涯学習・人権 4 人権尊重社会の実現 1 人権教育・人権啓発の推進	地域の人権推進協議会と連携し、人権教育講座の開催や学校、企業を通じた人権啓発活動を行います。
6	4 安心安全 1 災害に強いまちづくりの促進 1 地域防災力の強化	地域防災力を高めるため、地域住民による自主防災組織等の活動支援を行います。